

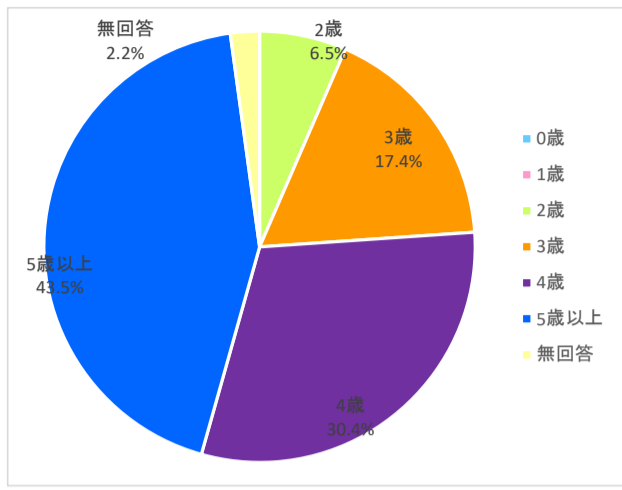
保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年1月29日

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール奈良香芝

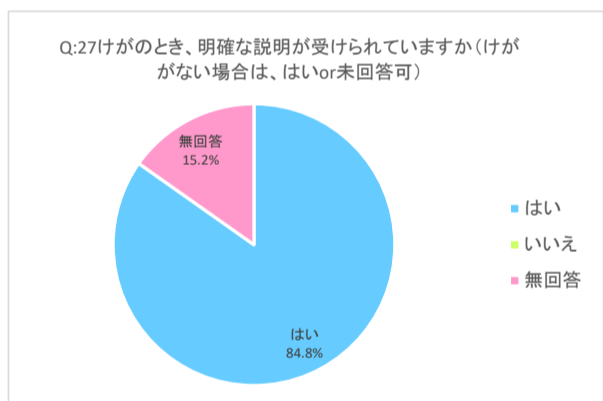
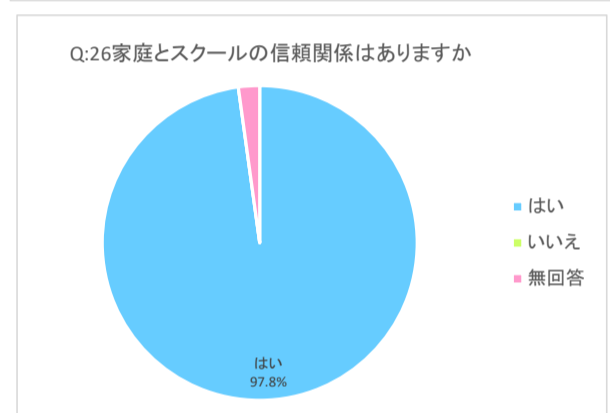
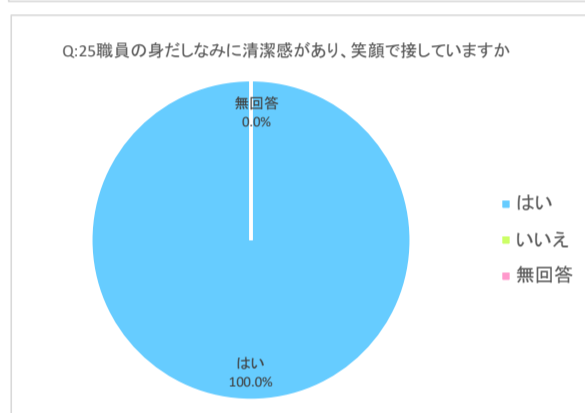
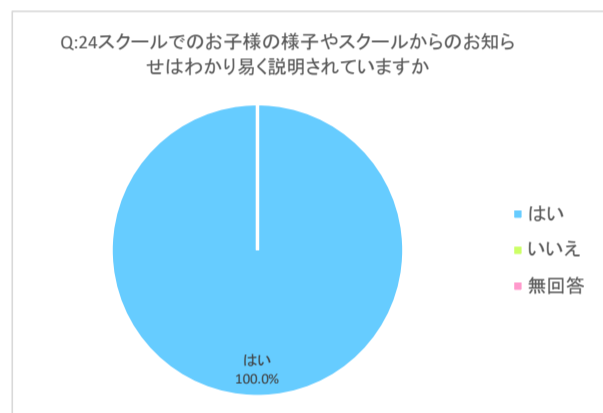
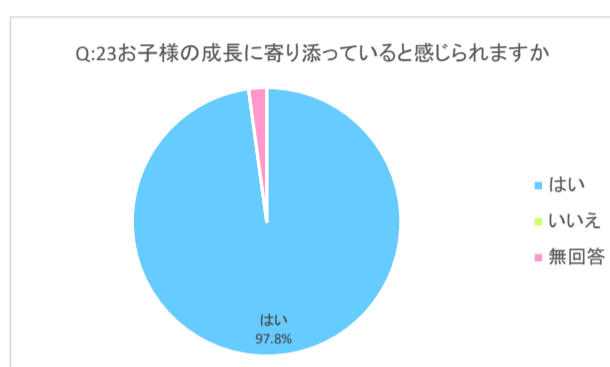
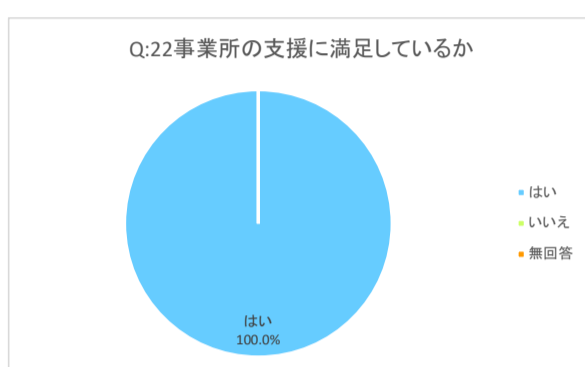
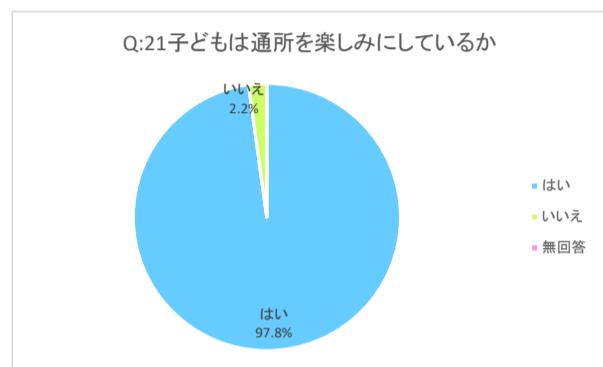
保護者等数(児童数) 46 回収数 46 割合 100.0%

| 年齢構成 | 人数 | 割合 |
|------|----|-------|
| 0歳 | 0 | 0.0% |
| 1歳 | 0 | 0.0% |
| 2歳 | 3 | 6.5% |
| 3歳 | 8 | 17.4% |
| 4歳 | 14 | 30.4% |
| 5歳以上 | 20 | 43.5% |
| 無回答 | 1 | 2.2% |
| 合計 | 46 | |



| | チェック項目 | 割合 | | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-------------------------|--|--------|-----------|-------|-------|------|---|--|
| | | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | 無回答 | | |
| 環境・体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 78.3% | 21.7% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | <ul style="list-style-type: none"> ・いつもキレイに活動スペースや観覧室、トイレなどされていて、気持ち良く利用させていただいています。子どもも集中して療育に取り組んでいると思います。 ・言語療法士の方がいてほしい。 ・もう少し広い方がいいかな。 ・うちは大丈夫だけど、2階にあってエレベーターなしでバリアフリー化?? ・夕方に利用しているが、ほこりや髪の毛が目立つ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・限りあるスペースである為、個室を利用したり事前に職員間での活動内容の共有をしたりしながらスペースを確保し、安全管理を徹底しながら療育が行えるよう今後も継続して参ります。 ・専門性を生かした療育が実践できるよう自己研鑽を積み、職員研修を充実して参ります。 ・申し訳ございません。清潔な施設内で安心して療育を受けていただけるよう、再度意識を徹底し衛生管理に努めて参ります。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 87.0% | 10.9% | 0.0% | 0.0% | 2.2% | | |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 89.1% | 8.7% | 0.0% | 2.2% | 0.0% | | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 100.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | | |
| 適切な支援の提供 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか | 95.7% | 0.0% | 2.2% | 2.2% | 0.0% | <ul style="list-style-type: none"> ・親の希望だけでなく、先生側からの視点で課題も立ててくださり、子どもも意欲的に取り組んでいます。 ・SEDの先生が保育園に訪問できるのであればほしい。 ・家族支援と地域支援は1文字も変わらずいつも一緒の内容(もう何年も) ・(9番について)連携している感じがしない(必要ないかもしれないが...) | <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き職員間で情報共有しながら、お子様にあった療育内容が実践できるように自己研鑽を積み、工夫を重ねて参ります。 ・園との連携・共有については、保護者様のご希望により実施させていただいています。また、お子様にとって連携を取ることが必要と思われる時に保護者様にお声掛けをさせていただいておりますので、ご希望がございましたらお申し出ください。 |
| | 6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 95.7% | 0.0% | 2.2% | 2.2% | 0.0% | | |
| | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 95.7% | 4.3% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | | |
| | 8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか | 95.7% | 4.3% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | | |
| | 9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流をする機会があるか | 28.3% | 30.4% | 10.9% | 30.4% | 0.0% | | |
| 保護者への説明等 | 10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 100.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | <ul style="list-style-type: none"> ・家族の悩みに対する共感はあるが、すぐに解決できるものではないので難しい。 ・(14番について)一度もない。 ・(15番について)地域のことで聞いたが、相談員の方が詳しいと言われた。(調べますとかもない) | <ul style="list-style-type: none"> ・毎セッション後の15分間の保護者様とのふり返りの時間はとても大切な時間であると考えております。 ・セッションの内容はもちろん、日常の様子を聞かせて頂くことで共に成長を喜び合い、悩みを共有し、共に考えて参りたいと思っております。 ・この時間を積み重ねることにより、保護者様も指導員もお互いにお子様をより深く理解することができ、それがよりよい係わりに繋がります。 ・ひいてはお子様のよりよい成長に繋がりますように願っております。 |
| | 11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか | 100.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | | |
| | 12 保護者に対して家族支援が行われているか | 93.5% | 4.3% | 2.2% | 0.0% | 0.0% | | |
| | 13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | 97.8% | 0.0% | 0.0% | 2.2% | 0.0% | | |
| | 14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 97.8% | 0.0% | 2.2% | 0.0% | 0.0% | | |
| | 15 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 95.7% | 2.2% | 2.2% | 0.0% | 0.0% | | |
| | 16 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 97.8% | 2.2% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | | |
| | 17 定期的にお便りやスクール内掲示、ホームページ等で、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信されているか | 84.8% | 8.7% | 0.0% | 6.5% | 0.0% | | |
| 18 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | 97.8% | 0.0% | 0.0% | 2.2% | 0.0% | | | |
| 非常時等の対応 | 19 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 100.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | <ul style="list-style-type: none"> ・非常口は1か所だけなので、出口(玄関)からの火災の場合の避難はできるのか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・消防立ち入り調査で構造上問題ない旨および、火災時には消防隊が窓からはしごをかけて救助する旨を確認しております。 ・また、非常災害時に迅速かつ適切な避難・誘導ができるよう年2回の避難訓練を実施しております。 |
| | 20 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 95.7% | 2.2% | 0.0% | 2.2% | 0.0% | | |

| | チェック項目 | 割合 | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-----|---|--------|------|-------|---|---|
| | | はい | いいえ | 無回答 | | |
| 満足度 | 21 子どもは通所を楽しみにしているか | 97.8% | 2.2% | 0.0% | <ul style="list-style-type: none"> ・スクール長はいつも相談にのってくださり、子どもたちの様子も見てくれます。他の先生たちも、元気に遊んでくださるので、通所のを楽しみにしています ・最初は慣れないところということもあり、警戒もありましたが、今は純粋に遊びを楽しんでいる感じがします。 ・新しい事業所がどんどん開設され、人の入れ替わりが激しいように感じています。そのため、社員教育はまだ追いついていないように思います。個人のスキルの差も感じます。2年弱でスクール長が3人変わっています…。信頼できる先生もいらっしゃる、良くしていただいています。 ・子ども慣れ親しんで場所と先生で楽しんでます。きめ細やかな支援でありがたいです。 ・(23番と26番について)わからない。 | <p>引き続き、保護者様に安心してご利用いただけるよう、職員一同、自己研鑽を積み、職員研修を充実させて参ります。ご意見等ございましたら、遠慮なくお申し出ください。</p> |
| | 22 事業所の支援に満足しているか | 100.0% | 0.0% | 0.0% | | |
| その他 | 23 お子様の成長に寄り添っていると感じられますか | 97.8% | 0.0% | 2.2% | | |
| | 24 スクールでのお子様の様子やスクールからのお知らせはわかり易く説明されていますか | 100.0% | 0.0% | 0.0% | | |
| | 25 職員の身だしなみに清潔感があり、笑顔で接していますか | 100.0% | 0.0% | 0.0% | | |
| | 26 家庭とスクールの信頼関係はありますか | 97.8% | 0.0% | 2.2% | | |
| | 27 けがのとき、明確な説明が受けられていますか(けががない場合は、はいor未回答可) | 84.8% | 0.0% | 15.2% | | |



*1 この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。